

## 補 強 計 画 書

建物名称	邸	
耐震改修設計者	氏 名	(       ) 建築士 (       ) 登録第       号  .....印
	建築士 事務所名	(       ) 建築士事務所 (       ) 知事登録 第       号  .....
診断方法	<input type="checkbox"/> 一般診断法 <input type="checkbox"/> 精密診断法 <input type="checkbox"/> 一次診断、二次診断、三次診断	

《 添付書類 》

1. 補強計画の概要
2. 建物概要
3. 平面図
4. 診断表
5. 建築物耐震補強計画報告書

< 注 >

- ・耐震改修の設計者について、氏名、押印、建築士事務所名を記入する。
- ・診断方法の別を記入する。
- ・「一般診断法による診断の実務」の診断プログラム、又は、(財)日本建築防災協会の認定したプログラムにより作成する場合は、添付書類の 2 ～ 5 までを印刷したものを添付する。

## 1. 補強計画の概要

(1) .....

.....

(2) .....

.....

(3) .....

.....

(4) .....

.....

(5) .....

.....

(6) .....

.....

(その他)

.....

.....

.....

<注>

- ・耐震診断の結果から、補強方針や具体的な補強方法等について、箇条書きで記入する。

## 2. 建物概要

- (1) 建物名称 : .....
- (2) 所在地 : .....
- (3) 建設時期 : 昭和.....年竣工.....
- (4) 建物仕様 : 木造.....階建.....  
.....
- (5) 地域係数 Z : 0.8 (山口県).....
- (6) 軟弱地盤割増 : .....
- (7) 形状割増係数 : .....
- (8) 積雪深さ : 無し (1 m未満).....
- (9) 基礎形式 : .....
- (10) 床仕様 : .....
- (11) 主要な柱の径 : .....
- (12) 接合部 : .....


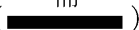

### <注1>

- ・診断する際の必要な基礎データを記入。
- ・(3) 竣工年の記入
- ・(4) 階数を記入。混構造の場合、構造ごとに階数を記入。(平面的な混構造の場合は補助の対象外となる。)屋根および壁の仕様により、「軽い」、「重い」、「非常に重い」を記入。
- ・(6) 地盤が著しく軟弱な場合、「1.5」を記入し必要耐力を割増する。
- ・(7) 短辺の長さが4.0m未満の場合は「1.13」を記入し、必要耐力を割増する。
- ・(9) 基礎仕様の分類Ⅰ～Ⅲを記入。
- ・(10) 床仕様の分類Ⅰ～Ⅲを記入。
- ・(11) 方法2 (伝統的構造) の場合は、柱の径140mm以上が必要。
- ・(12) 接合部仕様の分類Ⅰ～Ⅳを記入。

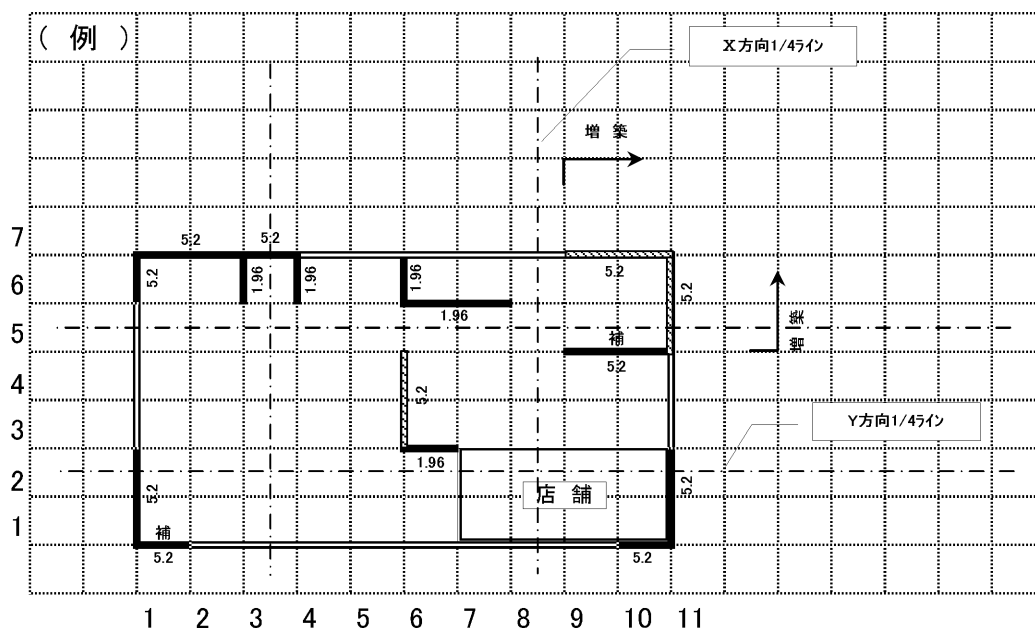
### <注2>

- ・精密診断法による場合は、「木造住宅の耐震診断と補強方法」の診断例を参考に項目を追加する。

### 3. 平面図

- (1) 補強後の各階の計画平面図を作成。(増築をあわせて行う場合、増築部分も含む)
- (2) 縮尺は1/100を標準とする。
- (3) グリッド線又は寸法線を記入。(建物及び耐力壁の寸法のわかるもの)
- (4) 耐力壁の図示
  - ・既存耐力壁の位置 : 黒塗り (  )
  - ・非耐力壁を補強する位置 : 黒塗り+「補」記入 (  )
  - ・耐力壁を新設する位置 : 斜線 (  )
- (5) 4分の1ライン
- (6) 住宅以外の用途の別を図示。(赤線で囲む)
- (7) 増築をする場合、既存部分と増築部分の別。

<注>診断プログラムにより作成する場合は、住宅以外の用途の部分及び増築部分を追記する。



### 4. 診断表

- ・「木造住宅の耐震診断と補強方法」の診断例に準じて、必要耐力の算定、保有耐力の算定、各低減係数及び上部構造評点の計算表を記入。
- ・「診断プログラム」で作成した場合は、診断表を印刷したものを添付。

## 5. 建築物耐震補強計画報告書

### 【地盤】

地盤	対策	記入	注意事項
よい			
普通			
悪い (埋立地、盛土、 軟弱地盤)	表層の地盤改良を行っている		
	杭基礎である		
	特別な対策を行っていない		

### 【地形】

地形	対策	記入	注意事項
平坦・普通			
がけ地、急斜面	コンクリート擁壁		
	石積み		
	特別な対策を行っていない		

### 【基礎】

基礎	対策	記入	注意事項
鉄筋コンクリート	健全		
	ひび割れが生じている		
無筋コンクリート	健全		
	ひび割れが生じている		
玉石基礎	足固めあり		
	足固めなし		
その他 (ブロック基礎)			

### 【上部構造】

上部構造評点のうち最小の値	<input type="checkbox"/> 1.5 以上：倒壊しない <input type="checkbox"/> 1.0～1.5 未満：一応倒壊しない
---------------	---

### 【その他注意事項】

--

### <注>

- ・ 記入欄の該当する項目に○印を記入する。
- ・ 注意点があれば、注意事項欄に記入する。